

試験対策だけじゃない!

臨床で輝く力を養える

冬期講習テキスト!!



※画像は昨年度のものです

学習の総仕上げの時期において、確実に正解しておきたい問題を集めたテキストです。本試験まで残り約1か月の間にどの分野の学習をすればよいかという指針にもなります。

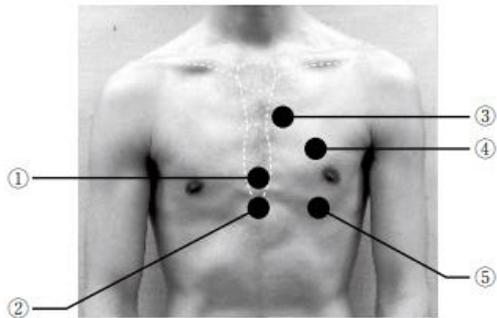
解説にはオープンセサミの参照ページを記載しているため、復習の際は出題内容だけでなく、周辺知識まで確認することができます。

問題形式
(一般問題・状況設定問題)ごとではなく、科目ごとに問題を掲載しているため、苦手科目に集中して取り組むことができます。

本試験問題の傾向を分析し、精選した問題を掲載しているため、本試験でよく似た問題が出題されています。

冬期講習テキスト 問題20

成人男性のI音聴取部位はどれか。

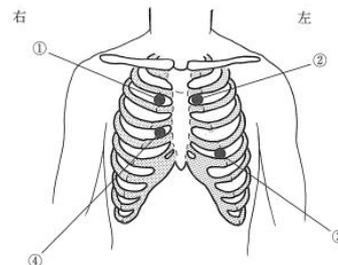


1. ① 2. ② 3. ③ 4. ④ 5. ⑤ 正答 5

的中

第113回看護師国家試験 午前問題34

成人の心音の聴取部位を図に示す。



心音の聴診における、僧帽弁領域はどれか。ただし、聴取部位は●で示す。

1. ① 2. ② 3. ③ 4. ④ 正答 3

冬期講習テキスト 問題109

勤労妊産婦の保護に対する法律で適切なものはどれか。

1. 男女雇用機会均等法には、健康診査を受けるために必要な時間の確保について規定されている。
2. 母体保護法には、妊産婦の保健指導や健康診査について規定されている。
3. 労働安全衛生法には、6週間の産前休業について規定されている。
4. 育児・介護休業法には、保育所に入所できない場合は03歳まで育児休業ができると規定されている。

正答 1

的中

第113回看護師国家試験 午後問題28

雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律(男女雇用機会均等法)に規定されている母性保護はどれか。

1. 生理日の就業制限
2. 産後6週間の就業禁止
3. 妊産婦の時間外労働の禁止
4. 妊婦健康診査の受診時間の確保

正答 4

POINT

状況設定問題の解説には、事例について押さえておくべきポイントを明記した「事例のポイント」、事例が少し異なる場合の治療や看護などについて説明した「こんな場合は」、事例に関する専門基礎分野についてまとめた「専門基礎を見直そう」を掲載しています。これらを読み込むことで、その事例だけでなく、さまざまな状態の患者さんの治療や看護について考えることができます。**国家試験だけでなく、将来、看護師として働く際にも役立つテキストを意識**しています。



東京アカデミー